

1. 科目名 (単位数)	哲学 (2単位)	3. 科目番号	GELA1319
2. 授業担当教員	山田 哲史		
4. 授業形態	講義・演習・ディスカッション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>われわれ人間は、事実的な文脈(「～である」)と価値的な文脈(「～すべき/よい/悪い」)とが交差しながら織り成す毎日の中で生きている。大雑把に言えば、「科学」を志向するさまざまな学問分野は、前者(事実)を明らかにすることを目指しており、他方、後者(価値)をその研究対象に据えているのが、倫理学や本講義で学ぶ哲学である。</p> <p>本講義では、哲学者たちが取り組んできたテーマについて、日常生活とのつながりを意識しながら学んでいく。しかし、もっとも大切なことは、哲学者たちの考えた内容そのものを覚えることではなく、その思考の軌跡を追体験することによって、受講者自身が各自の思考力を鍛えていくことである。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 哲学の基礎的な用語や哲学の歴史について理解する。 2 哲学に関する諸問題に対して、授業で学習した哲学的思索を参考に自らの意見を考えることができる。 3 ディスカッションを通して、人の意見をよく聞き、自分の意見を人に分かりやすく伝えることができる。 		
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	授業の進行に沿って理解度を確認するため、学習シートの提出を求めることがある。提出の時期はその都度指示する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】使用しない。必要に応じてその都度資料を配布する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・哲学の基礎的な用語や哲学の歴史について理解しているか。 ・哲学に関する諸問題に対して、授業で学習した哲学的思索を参考に自らの意見を考えることができたか。 <p>○評定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平常点(積極的参加度・授業態度・発表・発言等) 30% ・課題(中間レポート・ワークシート等) 30% ・期末評価(レポート・試験等) 40% 		
12. 受講生へのメッセージ	授業時に取り扱う内容に対し、自分自身の身近な問題と照らし合わせながら理解しようとする意識を持って積極的に学習に取り組んで欲しい。		
13. オフィスアワー	授業前後の休憩時間とする。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション(講義概要の説明) 万物の根源について	事前学習	「自分はなぜ今ここに存在するのか」この問いへの答えを簡単に整理する。
		事後学習	授業(万物の根源について)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第2回	知を愛する者について (ソフィストとソクラテス)	事前学習	物事を議論するときどのようなことを心がけるか思いつくことを列挙する。
		事後学習	授業(知を愛する者について)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第3回	想起することについて (プラトン)	事前学習	自分にとっての「理想とする○○」の○○を具体的に5点くらい列挙する。
		事後学習	授業(想起することについて)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第4回	原因と結果について (アリストテレス)	事前学習	最近身の回りであった出来事を思い出し、その原因を推測し説明できるようにする。
		事後学習	授業(原因と結果について)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第5回	幸福について (ゼノンとエピクロス)	事前学習	自分が幸福であると感じるときはどんな時か具体的な場面を説明できるようにする。
		事後学習	授業(幸福について)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第6回	イドラについて (ベーコン)	事前学習	自分が今まで独りよがりな「思い込み」をしていたことを自覚した例を思い出し、いくつか例を挙げる。
		事後学習	授業(イドラについて)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。

第7回	疑うことについて (デカルト)	事前学習	自分が普段の生活の中で疑わしいと思っている事柄とその理由をいくつか列挙する。
		事後学習	授業(疑うことについて)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第8回	自己保存の本能について (ホッブズ)	事前学習	社会のルールはなぜ必要なのだろうか具体的な例を挙げながら簡単に説明できるようにする。
		事後学習	授業(自己保存の本能について)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第9回	一般意志について (ルソー)	事前学習	啓蒙という言葉の意味について調べて説明できるようにしておく。
		事後学習	授業(一般意志について)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第10回	道徳法則について (カント)	事前学習	道徳という言葉からどんなことを連想するか説明できるようにする。
		事後学習	授業(道徳法則について)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第11回	弁証法について (ヘーゲル)	事前学習	他者の意見を取り入れながら意見をまとめていくときにどんなことを心がけるか思いつくことを列挙する。
		事後学習	授業(弁証法について)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第12回	ニヒリズムについて (ニーチェ)	事前学習	自分が体験した「信じられない!」という衝撃的な体験を説明できるようにする。
		事後学習	授業(ニヒリズムについて)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第13回	無意識の領域について (フロイト)	事前学習	自分が思わずしてしまった言動にはどんなことがあるか具体的な場面をいくつか説明できるようにする。
		事後学習	授業(無意識の領域について)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第14回	人間の頽落について (ハイデッガー)	事前学習	自分は他者にどんなことを配慮しているか説明できるようにする。
		事後学習	授業(人間の頽落について)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。
第15回	アンガジュマンについて (サルトル)	事前学習	所属する集団において自分はどんな役割を担うことを求められているか説明できるようにする。
		事後学習	授業(アンガジュマンについて)を通して理解したこと、発見したこと、感じたことをノートにまとめる。